

## ②1 カマツカ

別 名	ウシコロシ, ウシノハナギ, ウシタタキ, ノミツカ
科属名	バラ科／カマツカ属
学 名	<i>Pourthiaea villosa</i> var. <i>villosa</i>
花 期	4～5月
花・葉・実の色	花・・・白 実・・・赤
分 布	北海道南部、本州、四国, 九州
特 徴	<ul style="list-style-type: none"><li>・落葉小高木で低山や丘陵で見られる。庭木として使われ、日本のほか朝鮮半島にも分布する。高さ2～5m。</li><li>・材がとても堅い。鎌の柄に使われたことからカマツカと名付けられた。</li><li>・別名の「ウシゴロシ」はこの材で牛の鼻木を作ったためとする説、これを用いて鼻輪用の穴を開けたとする説、枝と枝の間に牛が角を入れると抜けられなくなるためとする説などある。</li><li>・春から夏にかけて、リンゴに似た花が咲く。</li><li>・秋になると直径1cmの赤い実をつける。実は甘酸っぱく、食用となる。</li></ul>